

本校における厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表について

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

規定出席率を充足したうえで、定期試験（筆記・実習）の成績を主として、レポート及び臨時試験、授業態度等を総合のうえ、下記のAからDまでの4段階評価において履修科目ごとに認定している。

半期終了科目については100点満点で、通年終了科目については前期で40点、後期で60点を分配し、学年末に合計100点満点として下記の評価を行う。

定期試験は前期、後期に各1回実施する。

評価

A評価	80点以上	合格
B評価	70点以上80点未満	合格
C評価	60点以上70点未満	合格
D評価	60点未満	不合格

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

全履修科目毎及び合計点それぞれの評点（100点満点）の平均の算出において、客観的な指標を設定している。（小数点以下四捨五入）

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業の認定については、卒業判定会議において下記の基準を超えたものに対して認めている。

1. 本校カリキュラムに定める卒業基準試験を除く全ての科目の成績評価（60点以上）、並びに出席日数等（3分の2以上の出席）の基準を満たしていること。

2. 卒業基準試験（臨床工学科、救急救命科）

(1)臨床工学科卒業基準試験判定基準

試験問題	午前90問、午後90問、計180問
総合演習判定基準 (全国统一模擬試験)	108/180点 (60.0%)
総合演習判定基準 (国家試験)	108/180点 (60.0%)

(2)救急救命科卒業基準試験判定基準

試験	午前	A問題 120問 (各1.0点)、計120点
	午後	B問題 30問 (各1.0点)、計 30点
		C問題 10問 (各2.5点)、計 25点
		D問題 40問 (各2.5点)、計100点
総合演習判定基準 (全国统一模擬試験)	通常問題(A+D)	132/220点 (60.0%)
	通常問題(B+C)	44/ 55点 (80.0%)
総合演習判定基準 (国家試験)	通常問題(A+D)	127/220点 (57.7%)
	通常問題(B+C)	39/ 55点 (70.9%)